

JB Customer Report

カスタマーレポート

ORPHIS EX
ビジネス用プリンター

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

濃飛葬祭 様

平成27年4月に導入されたORPHIS EX7200の感想を谷田様に伺いました。

カラー印刷の実現の為に

葬祭業は待ったなしの仕事が多く印刷も多いことから、印刷コストが安く故障が少ないRISOの印刷機を15年ほど前から愛用させて頂いていました。時代の変化とともにモノクロ印刷からカラー印刷の要望が多く、特に料理などは見栄えが重要ですのでカラー印刷にしないとイケなかったのですが、当時カラー印刷は非常に高くどうするべきか悩んでいた所に、製版せず両面印刷も手間なく行え、低コストでカラー印刷が出来る「夢のようなプリンター：ORPHIS」を紹介して頂き、孔版印刷機から高速インクジェットプリンターORPHISに入替を決めました。ORPHISでのインクジェットカラー印刷はレーザー印刷と違い、優しく温かみのある色合い表現の為「こころ満たされる齋場」を目指す当齋場のニーズとも非常に合致しますね。今ではORPHISも三代目の機械を使用していますが、夢のプリンターの座はゆるぎないほどに性能を発揮してくれていますよ。



ORPHISだからこそできるスピード印刷

葬祭業では会葬礼状の印刷が多く、葬儀がある場合は1回で300枚から400枚印刷があます。1日多いときは5件の葬儀があり、印刷スピード・処理速度が求められる中で、ファーストプリントが速く、宛名のバリエーション印刷もでき一回の印刷で作業が終えられる為、作業効率が格段に上がりましたね。

会葬礼状作成の際は、特殊なお客様の名前や宗教にも対応していなければいけません。外字が1500文字・文例が神式・仏式・キリスト式(158種類)などに対応しているRISO会葬礼状専用ソフト「理想筆耕職人 会葬礼状」(のソフト)によって、ほとんどのパターンに対応出来ている為、印刷機使用時から使用していますが、ORPHISに入替した際ももちろん互換性があり今でも愛用しています。

ORPHISで印刷していききたい「事」について

齋場案内用の地図は光沢のある用紙で印刷したい為、外注で印刷を依頼していますが、地図情報は建物の名称や目印のお店が閉店したりなど変更する事が多く、長期掲示物は発注した時から情報がどんどん古くなってしまふ為、必要な分だけリアルタイムに印刷出来るようORPHISで内製化を検討しています。そして、印刷機使用時からジムブレンさんは機械トラブルに対する迅速な対応のみならず、特殊用紙やカラー色の使い方、コスト削減提案などアフターサービスがしっかりしている為、利用されるご遺族のこころが満たされる印刷物を目指して、今後もORPHISをフル活用出来ていければと思います。



会葬礼状ソフトで、こんなしっかりした礼状が簡単に作れる！

営業担当者の声



営業担当：三ッ岡 大輔

時代の変化とともにモノクロ印刷からカラー印刷の要望が多くなり、僅かな時間の中で如何に印刷作業の負担を減らしながら速く印刷をするか。日々試行錯誤している中で印刷環境の悩みを1つでも多く解決出来ればと思いORPHISを紹介させて頂きました。

RISO会葬礼状専用ソフト「理想筆耕職人 会葬礼状」も併用して使っていただき作業効率、カラー印刷による視認性と効果が少しずつUPしているようです。今後もORPHISの価値共創を定期的に行い、スタッフの方に今以上にORPHISを快適にご利用頂けるよう提案して参ります。

ORPHIS EX7250…スピード：毎分120枚、コスト：フルカラー1枚1.56円。詳しくはジムブレンまでお尋ねください。

岐阜県内のJB導入事例はHPにて公開しています。閲覧/バースト/ jb5566jb1564